



重点：4つのあ
 ●あいさつ ●あんぜん
 ●あい読書 ●あとしまつ
 + 「何かできらり」
 正しいことば
 H31年2月14日(木)発行

平成30年度県学習状況調査結果から

昨年の12月5日に4年生以上を対象に県内の全小・中学校で実施された秋田県学習状況調査の結果がまとまりました。全体的に昨年度と同様に、平均値では概ね良好な結果となっています。しかし、その中でも5年生では国語、4年生では、算数で少し平均点数が伸び悩みました。6年生は4教科で良好な結果となりました。学校では、学年・学級別、問題別にさらに細かな分析をし、十分習得されていない問題やその傾向を把握して、年度内に課題を克服できるよう復習します。

2月8日(金)までには調査結果の個人票、間違いを直した解答用紙を持ち帰らせました。結果そのもの以上に、その結果をどう次に生かすかが肝心です。自分の弱点をしっかり捉え、確実に克服するためにも一人勉強などのふだんの学習に調査結果を大事に生かしてほしいと思います。

なお、1年生から3年生までは業者による学年到達度調査を実施しています。県の調査同様に結果を分析し、年度内に課題を復習します。調査結果の個人票についても配布いたしますので、お子さんの今後の学習の参考にしてください。

以下は今年度の県の学習状況調査時に同時に実施された意識調査結果です。

※数値は「はい」「どちらかというとはい」と答えた児童の割合を表しています。

	4年(%)		5年(%)		6年(%)	
	本校	県	本校	県	本校	県
1 勉強が好き	△75.3	84.7	△70.6	79.7	79.1	78.0
2 勉強は大切	97.1	97.8	98.5	97.4	◎100	98.6
3 勉強はよくわかる	△88.4	92.6	92.7	92.5	95.1	95.4
4 役立つよう勉強したい	95.6	95.6	97.0	95.3	95.1	96.9
5 学校が楽しい	94.2	93.9	94.2	93.3	95.1	94.5
6 自分にはよいところがある	△76.8	86.4	83.8	83.8	△75.3	85.9
7 夢や目標を持っている	◎100	95.2	91.2	92.7	91.4	92.0
8 きまりを守っている	89.9	92.4	95.5	91.8	92.6	94.1
9 友だちとの約束を守っている	98.6	97.7	98.6	98.3	◎100	98.7
10 地域のためになる活動に進んで取り組みたい	88.4	93.0	89.7	91.4	△86.4	91.4
11 人の役に立つ人間になりたい	98.5	96.7	95.5	96.4	95.0	97.5
12 考えを発表する機会がよくある	△76.8	88.5	△79.4	88.2	93.8	92.1
13 話し合う活動をよく行っている	△86.9	93.0	97.1	93.7	92.6	95.6
14 ねらいやめあてを立てている	△85.5	92.8	△86.7	93.9	96.3	96.2
15 振り返り活動をよく行っている	95.6	91.7	△64.7	91.7	△79.0	92.5
16 読書は好き	△81.2	87.6	△80.9	86.9	△79.0	84.4
17 家庭学習ほとんどしない・30分未満の割合						
	4年	県	5年	県	6年	県
平日	11.6	11.3	△17.6	6.2	4.9	6.0
土・日	10.1	8.1	△11.8	6.6	3.7	5.4
18 1ヶ月の読書量						
よまない。	△33.3	21.2	△47.0	23.0	△50.6	33.4
1～2冊の割合						
1 1冊以上	△14.5	26.1	△7.4	19.3	16.0	12.9
19 1ヶ月の図書館利用						
0回	17.6	14.5	△35.3	20.1	12.3	25.5
5回以上	△27.9	33.2	△11.8	26.1	25.9	21.6

「勉強は大切」が、5、6年生で、県平均を上回っており、6年生は、全員が大切に思う等、学習意欲の向上や学習に向かう姿勢が結果に表れています。「考えを発表する機会」や「話し合う活動」については、特別活動での取り組みを積極的に教科の指導に生かしていく継続的な取組が今後も必要だと考えています。

「勉強が大切、役立つように勉強したい」と思っている児童は多いものの、「家庭学習はほとんどしない・30分未満」の児童の割合は、5年生で県平均より高くなっています。学習に対する興味・関心を高めるとともに、部活動やスポーツ活動との両立で、主体的に家庭学習に取り組ませる必要があります。また、「規範意識」や「自己有用感」の割合は、残念ながら昨年度に比べ低くなっています。意識が高まったことで自分に対する見方が厳しくなったことも考えられますが、今後も特別活動や道徳科等と関連させて指導を充実させていきたいと考えています。(△ 県平均-5以上)

がんばりました！弁当づくり



2月1日(金)に5年松組と6年生が、自分で弁当づくりに挑戦する「弁当の日」を実施しました。5年竹組のみなさんはインフルエンザによる学級閉鎖のため残念ながら中止となりました。

子どもたちは、「弁当づくり」の意義を理解し、意欲的に取り組んでくれたようでした。

この日に向けて、家庭で調理の練習をしたり、前日から買い物や下ごしらえをして当日を迎えたりした子どもたちもたくさんいたようです。朝5時から準備を始めた子どもなど、おうちの方のアドバイスや援助をいただきながらも、一人一人が一生懸命弁当づくりに挑戦してくれました。今回初めて挑戦する5年生は、おうちの人力を借りながら、悪戦苦闘しながらも一生懸命挑戦してくれたようです。

お昼になると、互いのがんばりを認め合い、讃え合いながら、お腹も、心も満腹のようでした。ご協力ありがとうございました。

初めて挑戦した5年生、3回目の6年生の感想をほんの一部紹介します。

児童の感想から

- とり肉の塩こしょうやきでぼくは塩こしょうの入る量を調節するところがすごくむずかしかったです。でも料理教室のぶた肉の焼き肉のためのことを活用できたので良かったです。(5年)
- お弁当づくりで一番むずかしかったのはハム入り玉子焼きです。どこがむずかしいかというところ返すところです。自分でやるのはむずかしかったのでお母さんにやってもらいました。お母さんは朝早く起きてたいへんだということが分かりました。自分で作ったお弁当はおいしかったです。(5年)
- 私は、今日のお弁当づくりで肉まきが一番むずかしかったです。肉まきは、にんじんの太さを同じにするために目もりのついたまな板を使ったり、肉を焼くときに均等に火が通るようにふたをして焼いたりして工夫しました。お弁当づくりは、早起きしたり時間がたってもおいしく食べられるようなメニューにしたりしなければいけないので大変だなと思いました。(5年)
- いっきにいろいろなことをしないといけないのでいそがしくて大変でした。とくにハンバーグがいそがしく、形がくずれやすいので大変でした。(6年)

保護者の感想から

- 料理教室で学んだひと工夫、片栗粉をまぶしてお肉をいためたり、卵焼きも納得いくまで作り直したりとてもよく頑張りました。普段から包丁を持っていたのでスムーズにできました。味もとってもおいしかったです。お母さんの気持ちを分かってくれて良かったです。(5年)
- 材料選び(買い物)、作る工程、全て自分でがんばりました。親は横で見守るだけで充分でした。色取り、バランスも良く、鶏肉の皮がパリパリにとっても上手に焼けていました。当日は多めにつくり、弟の分もお弁当に詰めてくれてやさしいお兄さんでした。近々おばあちゃん宅に出前するそうです。(5年)
- ハンバーグと聞いてはじめは大丈夫かな?と心配になりました。しかし、前日の下ごしらえから当日の焼く作業、ていねいにていねいに作業することができ、上手に出来ました。おにぎりも「あつっ あつっ」と言いながら上手にできました。朝から台所に立ってとても頼もしい姿でした。これからも一緒に料理しようね!(6年)
- 3回目のお弁当づくり。手際よく、口で言うだけで手は出さず、今日も自分の力で作りきりました。ハンバーグの玉ねぎのみじん切りも水中めがねをかけてのりきり、最後まで雑になることなくきちんと作れました。息子と料理を作るのは今後あるだろうか・・・そんな事を考えながら見ていました。「一緒に料理を作る」といういい思い出となった気がします。(6年)
- 前日の夜から下ごしらえなどががんばりました。当日も早起きしお弁当を作り、回を重ねる毎に上達してきたと思います。調理することに興味を持ち、日曜日の朝食は自分で作るようになりました。(6年)
- 今回は食材を買うところから一緒にやり、どんな物がいいか話しながら選んで買うことができました。いつも食べている好きなメニューを取り入れて、楽しく作ることができました。料理を作る楽しさを感じてくれたのではないかなと思います。(6年)
- 当日朝だけでは時間が足りなくなることが予想されたため、前日の夜から下ごしらえをしました。野菜を切ることはあまり苦労しませんでした。肉を炒めたり、卵焼きはうまく巻けなかったり苦戦していました。栄養のバランスを考え、献立を考えることや短時間で手際よく調理と片付けができることは将来自立した生活を送る際に必要な力だと思うので、これからもそういう機会を意識して設けたいと思います。(6年)

